

総社市の中期財政見通し(平成23年8月作成)

1. 計画期間 平成23年度から平成27年度
2. 推計の考え方
原則として現行制度に変更がないものとして、平成22年度決算額を基準に推計しました。
3. 歳入の推計内容
 - ①市税
平成25年度までは、企業収益の回復を見込み増額とした。
平成26年度以降は、税と社会保障の一体改革など不透明な部分があるため据置とした。
 - ②地方交付税
財務省の試算及び税の増加分などを加味し算定した。
平成27年度は合併算定替の減額を見込んでいる。
 - ③各交付金
見込みが困難なため、平成22年度と同額とした。
 - ④前年度繰越金
前年度決算剰余金を計上した。
 - ⑤市債
実施計画及び事業計画などの事業費に基づき算定した。
臨時財政対策債は、今後も継続するものとし12.7億円で算定した。
 - ⑥国県支出金
現行の制度が継続されるとものとし、歳出の事業費と連動で算定した。
 - ⑦基金繰入金
各種事業充当する基金のほか、財源不足のためやむを得ず財政調整基金などからの繰入を算定した。
4. 歳出の推計内容
 - ①人件費
職員給などは平成22年度決算額で据置とし、各年度の定年退職者の退職金を加味し、算定した。
 - ②公債費
償還計画に基づき算定した。
 - ③扶助費
現行の制度が継続されることを基本に、県内の過去5年間の平均伸び率などを参考に算定した。
 - ④繰出金
介護保険特別会計等の増加を見込んで算定した。
 - ⑤投資的経費
実施計画及び事業計画などに基づいて算定した。

財政の見通し(普通会計)概算

この財政見通しは、平成23年8月現在の状況において作成したものであり、今後の経済動向及び国・県の制度改正等の状況変化に応じ、適宜調整を図っていくものとする。

(単位 億円)

区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	決算額	決算見込額	見込額	見込額	見込額	見込額
歳 入	247.1	257.1	256.8	266.6	271.4	241.0
市 税	78.8	77.4	79.0	80.0	80.0	80.0
地方交付税	65.9	68.0	66.5	65.5	65.0	63.0
各交付金等	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1
前年度繰越金	6.0	12.2	6.8	3.1	2.0	2.0
市 債	23.0	26.2	30.9	36.4	46.5	21.9
国県支出金	46.0	47.6	47.7	52.4	48.3	40.6
そ の 他	12.5	11.8	11.6	11.9	11.9	11.9
基金繰入金	2.8	1.8	2.2	5.2	5.6	9.5

歳 出	234.9	250.3	253.7	264.6	269.4	239.0
人 件 費	46.3	43.8	45.6	46.6	45.8	46.3
公 債 費	35.4	34.8	34.3	34.1	33.6	33.2
扶 助 費	41.8	44.9	45.0	48.2	49.4	50.7
繰 出 金	28.3	29.6	30.0	30.5	31.0	31.5
そ の 他	61.7	71.3	59.7	58.1	57.3	57.3
投資的経費	21.4	25.9	39.1	47.1	52.3	20.0

歳入歳出差引額	12.2	6.8	3.1	2.0	2.0	2.0
---------	------	-----	-----	-----	-----	-----